

# 御嶽神社と私の宮中新嘗祭

青梅市小曾木荒田講

講元 木村 功

私たちの荒田講は青梅市の北部に位置し、山に囲まれた地に畑が点在する閑静な地域も、現在は都市化の波に押され宅地となり、農家は殆ど無くなり、荒田講も時代が変わり、現在二十九名の講員の会となりました。昨年五月、山々の青葉が目に見える初夏に、当番の私を含め五名で御嶽神社に代参にまいりました。



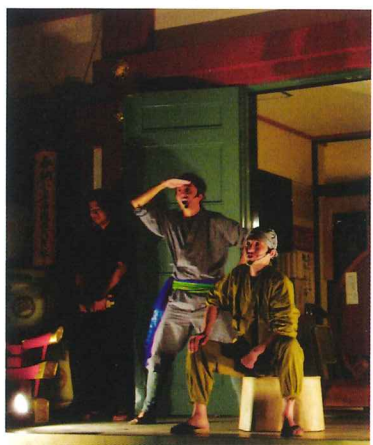
鳥帽子、女性も白装束に赤たすきとスゲの笠に正装し、古式ゆかしく御播種祭を滞りなく執行出来ました。粟作りは十代の頃、亡父が作った手順を思い浮かべ、記憶頼りの手作業の始まりでしたが、幸いに粟も芽をだし、毎日の管理が始まり、生育も進み、九月の台風に備え、支柱を立てテープを張り、倒壊防止や実を鳥の被害から防ぐ網を張る作業を経て、収穫祭も御播種祭と同一の衣裳に身を包み、厳粛に挙行。祝詞を上げるの証として、献上粟を奉納すべく、三方に載せ神前に進み出ている自分の姿を重ねていました。

## 御嶽山の行事

十月	八日	新神楽
	九日	
十一月	五日	秋季祭
	二十三日	末社祭
十二月	十一日	御嶽山山岳マラソン
	二十三日	天長祭
一月	一日	元旦祭
	三日	大占祭
二月	三日	大口真神社祭
	十日	節分祭
	十一日	稲荷社祭
三月	八日	春季祭
	下旬	奉納俳句奉告祭
四月	下旬	産安社祭
	二十九日	奉納剣道大会
五月	七日	日の出祭
	八日	
	中旬	仏法僧と探鳥のつどい
	十五日	男具那社祭
六月	三日	大口真神社祭
	四日	峰中修行
	十八日	神楽と雅楽の一般公開
	三十日	夏越大祓
九月	初旬	カンタンの声を聴く会
	九日	峰中修行
	十日	
	十八日	神楽と雅楽の一般公開
	二十九日	流鏝馬祭
五月	八日	大口真神社祭
	毎日	日供祭

## ちんじゅの森公演

八月六日夕刻よりNPOちんじゅの森「Team励風」をお招きし、昔話の二人語り舞台を神社境内にて開催いたしました。夕闇をかかり火と手作り提灯が照らす中、氏子の子供達を始め、各地よりお越しの大勢の方々にご観覧いただき、大変好評を戴きました。来年も開催を予定しておりますのでどうぞご参加ください。



## 「カンタンの声を聴く会」歌碑



初秋に催されるこの会が今年五十回を数えたのを記念し、講師で元多摩動物園園長・矢島稔先生が詠まれた「永劫に御岳の宝 邯鄲の声」を刻んだ記念碑除幕式が、去る九月三日に行われました。歌碑はケーブル御岳山駅から二百メートルほど神社に向かった鳥居の手前に建てられました。

## 能面奉納

本年は式年大祭を奉祝し、日本能面工匠会会長小倉宗衛氏より一度に能面六面、「朝倉尉」「十六」「喝食」「節木増」「蟬羽」「深井」をご奉納戴きました。また、式年大祭期間中は今までご奉納いただきました能面も合わせて「小倉宗衛能面特別展」を開催し、ご好評のうちに終了させていただきました。



## 郷土芸能奉納

式年大祭中、ご講中の皆様に郷土芸能のご奉納を戴きました。御嶽の山々にお囃子の音色が響き渡り、奉祝の賑わいに花を添えていただきました。心より御礼申しあげます。



### 奉納団体芳名

新川宿講新川囃子連・世田谷区喜多見囃子保存会・さいたま市清河寺囃子連・所沢市御幸講囃子連・東村山市恩多祭ばやし・茅ヶ崎囃子会・三芳町郷土芸能保存協議会上富囃子保存会・川崎市宮前区神木講中囃子会